

国内におけるワクチン別副反応疑い報告件数（オミクロン株XBB1.5ワクチン）

令和6年7月29日時点

ワクチン	副反応疑い報告数 (報告頻度)	重篤報告数 (報告頻度)	死亡報告数 (報告頻度)
ファイザー (接種者数： 25,153,438 回分)	153 (0.0006%)	83 (0.0003%)	22 (0.0001%)
モデルナ (接種者数： 3,070,538 回分)	50 (0.0016%)	32 (0.0010%)	12 (0.0004%)
ダイチロナ (接種者数： 70,519 回分)	5 (0.0071%)	1 (0.0014%)	0 (0.0000%)

ワクチン	副反応疑い報告数 (報告頻度)	重篤報告数 (報告頻度)	死亡報告数 (報告頻度)
乳幼児用ファイザー (接種者数： 80,520 回分)	0 (0.0000%)	0 (0.0000%)	0 (0.0000%)
小児用ファイザー (接種者数： 157,788 回分)	0 (0.0000%)	0 (0.0000%)	0 (0.0000%)

※「重篤」とは、①死亡、②障害、③それらに繋がるおそれのあるもの、④入院、⑤①～④に準じて重いもの、⑥後世代における先天性の疾病又は異常のものとされているが、必ずしも重篤でない事象も「重篤」として報告されるケースがある。

※接種開始日（コミナティRTU筋注（1価：オミクロン株XBB.1.5）：令和5年9月20日、コミナティ筋注6ヵ月～4歳用（1価：オミクロン株XBB.1.5）：令和5年9月20日、コミナティ筋注5～11歳用（1価：オミクロン株XBB.1.5）：令和5年9月20日、スパイクボックス筋注（1価：オミクロン株XBB.1.5）：令和5年9月25日、ダイチロナ筋注（1価：オミクロン株XBB.1.5）：令和5年12月4日）以降の累計報告件数。